

日本製薬医学会（JAPhMed）メディカルアフェアーズ（MA）部会セミナー ～販売情報提供ガイドライン（GL）施行を踏まえた MA のあり方～

<開催日時>

2019年6月4日（火）13時～17時30分

<場所>

日本橋ライフサイエンスビル 2階 201大会議室

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2-3-11（東京メトロ銀座線 三越前駅）

12:00～13:00	受付		
13:00～13:05	はじめに	座長 JAPhMed MA 部会／エーザイ株式会社	森雅彦先生
13:05～13:45	日本製薬工業協会（製薬協）MA／メディカルサイエンスリエゾン（MSL）活動に関する基本的考え方と今後の検討課題	製薬協 MA 部会／大日本住友製薬株式会社	西村剛先生
13:50～15:00	MSL 活動に対する KOL 評価の現状、および MSL 活動に関する PhRMA の指針 MSL 活動に関する KOL 対象アンケート調査結果	PhRMA MA 部会／MSD 株式会社	鈴木聡文先生
	MSL による外部関係者との医学的交流における PhRMA 指針（改定案）	PhRMA MA 部会／ファイザー株式会社	椎名哲也先生
15:00～15:15	休憩		
15:15～15:35	JAPhMed MSL第三者認証基準と販売情報提供GLへの対応の方向性	JAPhMed MA部会／大阪大学医学部附属病院	岩崎幸司先生
15:40～16:10	医療関係者からみたMSL活動	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター	中村治雅先生
16:10～16:25	休憩（レイアウト変更）		
16:25～17:25	<パネルディスカッション> MSL活動と販売情報提供ガイドライン～「基本的な考え方」を見える化する～	共同司会 JAPhMed MA部会／MSD株式会社	森次幸男先生
		JAPhMed MA部会／アステラス製薬株式会社	水野裕久先生
17:25～17:30	おわりに	座長 JAPhMed MA 部会／エーザイ株式会社	森雅彦先生

2019年4月に販売情報提供GLが施行され、製薬企業等から医療関係者へ医薬品等の情報を提供する際のルールが示されました。製薬企業等では、これまでの医薬情報担当者（MR）に加えて、より高度な医科学的情報を交換する職種として、MSLを設置する動きが活発になり、MA／MSL 活動に関する基本的考え方（製薬協）や MSL guiding principle（PhRMA指針）が公開され、これに対応してMSLはどのように活動すべきかについて、製薬企業等は検討を深めています。また、JAPhMedでは販売情報提供GLへの対応を含めてMSL第三者認証基準の見直しに着手しています

これらの状況を踏まえて、各業界団体の状況を共有するとともに今後の方向性について議論を深めたく、本セミナーを企画しました。本セミナーでは、医療機関で診療等に従事する医師の立場で、MA、MSLがどのように見えているのか？ また、医療の現場からみて、医薬品等に関する適切な情報交換の現状やあり方について、具体的な事例を含めてディスカッションしていただきたいと思います

<参加費>

事前登録：JAPhMed 会員：7,000 円、非会員：8,000 円（定員 150 名に達し次第締め切ります）

<参加申込>

下記より事前登録（先着 150 名）当日申込は予定していません

参加申込*URL：<http://ur0.link/TNIS>

*参加申込開始は、2019年5月13日（月）正午以降の予定です

問い合わせ：zymukyoku@japhmed.org